



平成 24 年 12 月 14 日
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

報 道 発 表

「出港前報告制度」の導入に係る NACCS センターとサービス・プロバイダー
「ワンシステム社 (ONESYSTEM LIMITED)」
との接続契約の締結について

平成 24 年 12 月 14 日 (金)、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (以下、「NACCS センター」という。) とサービス・プロバイダーのワンシステム社 (ONESYSTEM LIMITED) (本社：中国・香港) は、我が国で平成 26 年 3 月からの導入が予定されている「出港前報告制度」に関し、当該制度の報告義務者である海外の船会社及び利用運送事業者 (NVOCC) が NACCS を用い、海外から日本国税関に対し電子的に報告を行う仕組みを整備するため、今般、NACCS とサービス・プロバイダーのシステムを接続することについて、別紙のとおり、接続契約を締結いたしましたので、お知らせします。

なお、本制度に関し、NACCS とサービス・プロバイダーのシステム接続契約締結は、ワンシステム社が第 3 号です。

(注) 「出港前報告制度」とは、本年 3 月、関税法改正が行われ、「我が国に入港しようとする船舶に積み込まれた海上コンテナ貨物に係る積荷情報について、原則として、当該コンテナ貨物の積出港を当該船舶が出港する 24 時間前に、NACCS を用いて詳細な情報を電子的に報告することを義務付ける制度です。海外報告義務者からの情報の送受信は、NACCS に予め接続されたサービス・プロバイダーを経由して行われます。

NACCS センターのホームページにおいては、「出港前報告制度」の専用コーナーを設置し、当該制度の運用に関する情報のほか、サービス・プロバイダーとの接続契約の締結状況についても掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.naccs.jp/archives/afr/index.html>

【問合せ連絡先】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
企画部 神例・荒巻

Tel : 044-520-6278

Fax : 044-520-6247

E-mail: afr-c@naccs.jp

「ワンシステム社 (ONESYSTEM LIMITED)」との契約締結について

◆署名日 平成24年12月14日(金)

◆署名式 於 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社・本社
(川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館8階)

◆契約者

(甲) 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
代表取締役社長 吉本卓雄

(乙) ワンシステム社 (ONESYSTEM LIMITED)
CEO ジャクソン・モック (Mr. Jackson Mok)

【署名式の模様】



◆輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

吉本卓雄代表取締役社長メッセージ

本日は、ワンシステム社の CEO ジャクソン・モック氏 (Mr. Jackson Mok) を弊社にお迎えし、「出港前報告制度」に係る接続契約を締結することができたことを皆様にお知らせいたします。

本制度に関する NACCS とサービス・プロバイダーのシステムとの間における接続契約締結は、今回で 3 番目となります。

平成 26 年 3 月から「出港前報告制度」が導入されますが、本制度は、我が国に入港しようとする船舶に積み込まれた海上コンテナ貨物に係る積荷情報について、船会社及び NVOCC に対して、原則、当該コンテナ貨物の積出港を当該船舶が出港する 24 時間前に、NACCS を用い、詳細な情報を電子的に報告することを義務付ける制度です。我々にとっては、海外報告義務者からの情報の送受信が NACCS に予め接続されたサービス・プロバイダーを経由して行われる点が最も重要です。

私ども NACCS センターとしては、日本向けの海上コンテナ航路を有する主要港に拠点を置くサービス・プロバイダーを中心に現在接続に係る協議を進めていますが、本日、海上コンテナの年間取扱量が世界第 3 位である香港に拠点を持つワンシステム社との間で、新たな「ビジネスパートナー」となったことは、出港前報告制度の円滑な運営上、極めて重要な契約締結ができたと考えています。

最後に、本日、無事に契約第 3 号の署名式を執り行うことができたことについて、互いに喜びを分かち合うとともに、平成 26 年 3 月の本番開始に向け、緊密に連携しシステム構築に取り組んで参る所存です。

◆サービス・プロバイダーのワンシステム社 (ONESYSTEM LIMITED)

ジャクソン・モック (Mr. Jackson Mok) CEO メッセージ

ワンシステム社は、中国の主要都市である香港に100%拠点を置くサービス・プロバイダーです。

当社は米国のAMSやISFサービスを含む独自の製品を開発し、異なるモジュールでロジスティクス・ソリューションを提供してきました。

2012年からは、日本のNACCSセンターと協力する機会を得、海上貨物のより効果的で安全な検査を可能とする日本の出港前報告制度に参画することができ嬉しく思っています。

当社は、これからも多くの国の政府と協力し、国際貨物の情報交換をより迅速・的確にするよう努めます。

(以上)